

一般社団法人全国専門学校情報教育協会
最先端技術を利用した海外教育視察
(サンフランシスコ)

■日 程：2017年9月20日(水)～9月24日(日) 3泊5日

旅行行程は下記をご参照ください。

■料 金：基本料金 1人150,000円(税込み)

*基本料金には9月20・21日の視察先アテンド代、通訳代金、視察先への移動代金等が含まれます。

■参加資格：特に問いません。

■募集人数：10名

■集 合：①時間：18:00

②場所：ホテル ニッコー サンフランシスコ ロビー前

Hotel Nikko San Francisco

222 Mason St. San Francisco, CA 94102

月 日	都市・場所	備 考
9月20日 (水)	サンフランシスコ集合日	
9月21日 (木) }	サンフランシスコ市内視察 パルアルト市内視察	2日間で4～5箇所程度視察します。 詳しい工程については、後日お知らせ します。
9月22日 (金)		
9月23日 (土)	帰国日	
9月24日 (日)	帰国	

※20日の集合から22日視察終了までが、団体行動となります。22日夕食後から自由解散となります。

■渡 航：①サンフランシスコへのご移動は参加者ご自身の手配となります。

②9月20日18時の集合に間に合う飛行機の手配をお願いいたします。

■ホテル等：宿泊の手配は各人でご手配ください。

■食 事：9月21・22日の昼食は料金に含まれます。

9月20～22日の夕食は説明会・反省会等を兼ねた食事会を予定しています。

※夕食代は料金には含まれません。

■申込締切：定員となりしだい、締め切らせていただきます。

■視察候補地

1. Minerva Schools: San Francisco (必須)：

エドテック(Education:教育とTechnology:技術を融合させた造語)を取り入れた最先端の授業を行っているのが、ベン・ネルソンCEOが創立したミネルバ大学です。

この大学には、巨大な校舎や広大なキャンパスがありません。授業はすべてインターネットで行われます。1年目、学生達は学生寮に住みますが、その後は経験や人脈を広げる為、世界7都市に滞在します。その間も授業はインターネットによるオンライン授業が受けられます。

現在の学生数は300人。1つのクラスは18名程度。授業中は全ての学生が発言を求められます。授業に飽

きたり、発言に消極的になっている暇はありません。発言はシステムにより記録され、発言が少ない学生に画面が切り替わり発言を促します。他の学生はその発言に対し「いいね」や「絵文字」などで評価する事が求められます。

ハーバード大学やケンブリッジ大学に合格した学生たちがそこを蹴ってまで選ぶほどの魅力的なミネルバ大学を視察します。

2. Alt Schools (Future school) :

これは、もとGoogleで「パーソナライゼーション」部を率いていたマックス・ベンティラが創立した私立の学校で、チャータースクールとして存在しています。

「未来の夢の学校」として注目されています。

30人のクラスという学習環境の中でも、AIが搭載されているラーニングプラットフォームを使うことによって、生徒は自分のペースで自分にあった学習をすることができます。

生徒は一人ずつそれぞれの「パーソナライズされたカリキュラム」に沿って学習をしていきます。

シリコンバレーは今AI関連のものが次々と生まれており、このスピードは加速するものと推測されますが、「将来AIに使われるのではなく、AIを使いこなす人材育成」の必要性を感じています。

シリコンバレーの親、教育者達が多くいます。このような親、教育者の支持を得て、この学校はシリコンバレーだけでなくアメリカ国内に広がっています。

Alt Schoolsは、4歳ぐらいから15歳ぐらいまでを対象としています。このような「パーソナライズされたカリキュラム」のテクノロジーを使った学習形態は高校、大学にも受け入れられています。

Facebookのザッカーバーグも自分たちの資産をついで「サミット パーソナライズド ラーニング プラットフォーム」を協同開発し、これを使っている学校である「サミットスクール」を増やしています。

将来に備えた先進的な教育学習方法の事例を見るという意味で、面白い視察先だと思いました。

3. Pinterest : 協同学習によく使われているソーシャルツールとして有名ですが、本社がサンフランシスコにあります。

2日目：シリコンバレーあたり

1. Virtual Human Interaction Lab : スタンフォード大学にあるバーチャルリアリティのプログラムを使った学習を推進しているグループです。

2. Open Learning Initiative at Stanford : カーネギーメロン大学スタンフォード大学との連携プログラムで、オープンオンライン学習を推進しているグループです。

3. Future of Context: Stanford University : 将来の学習のあり方、教育テクノロジーの進化、学習環境等を協同研究するグループです。

年に何回かワークショップが開かれ、世界中から教育関連者が大学、企業から参加しています。

4. Udacity: オンライン大学ですが、「ナノディグリー」を提供します。

AI、バーチャルリアリティ、自動運転車、ロボティクス、ディープラーニングというような先進的でタイムリーな内容のディグリーを提供しています。

5. Coursera : もうすでにご存知だと存じますが、人気のあるオンライン大学です。

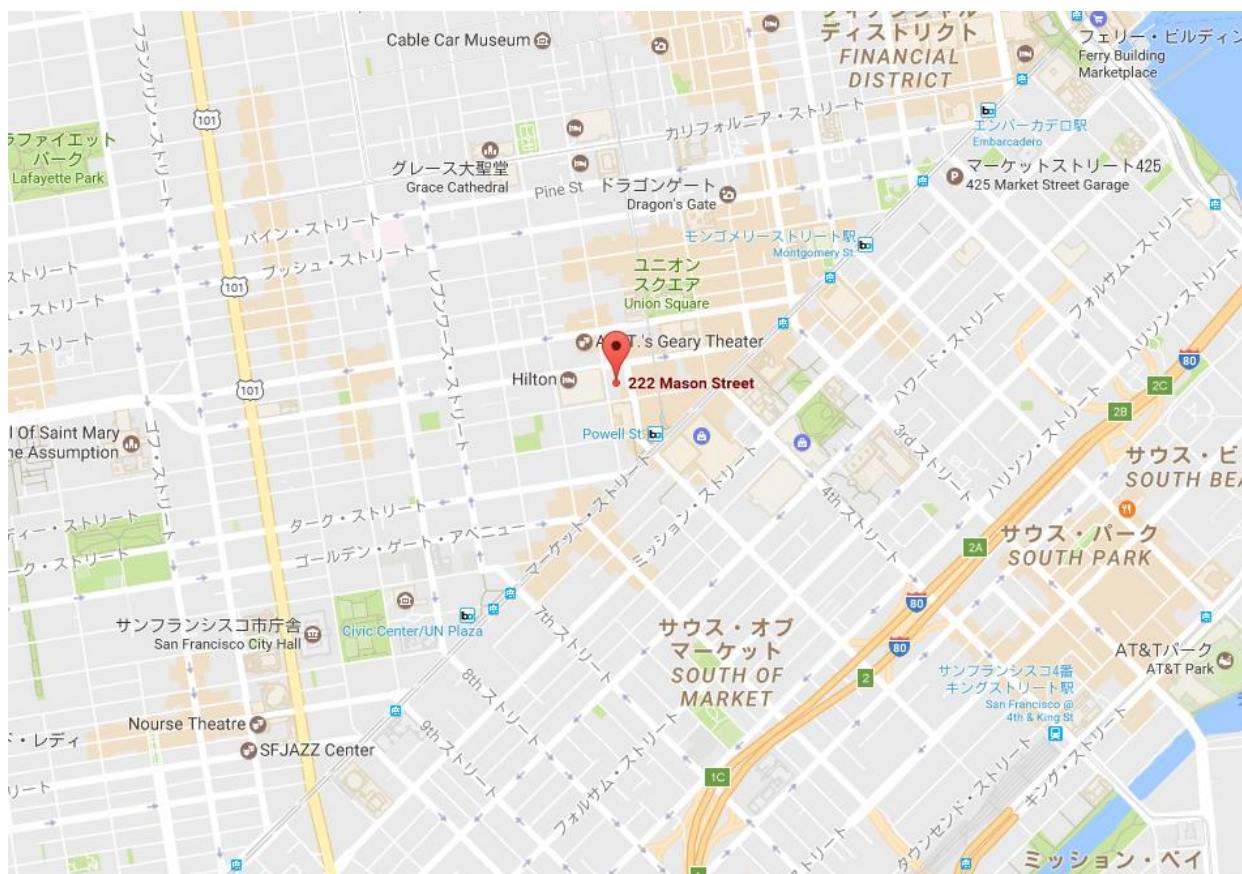
6. フットヒル デヤング コミュニティーカレッジ : タイムリーな内容のオンサイトとオンラインコースを提供していますが、インターンシッププログラムが人気があります。

■お申込・お問合せ先

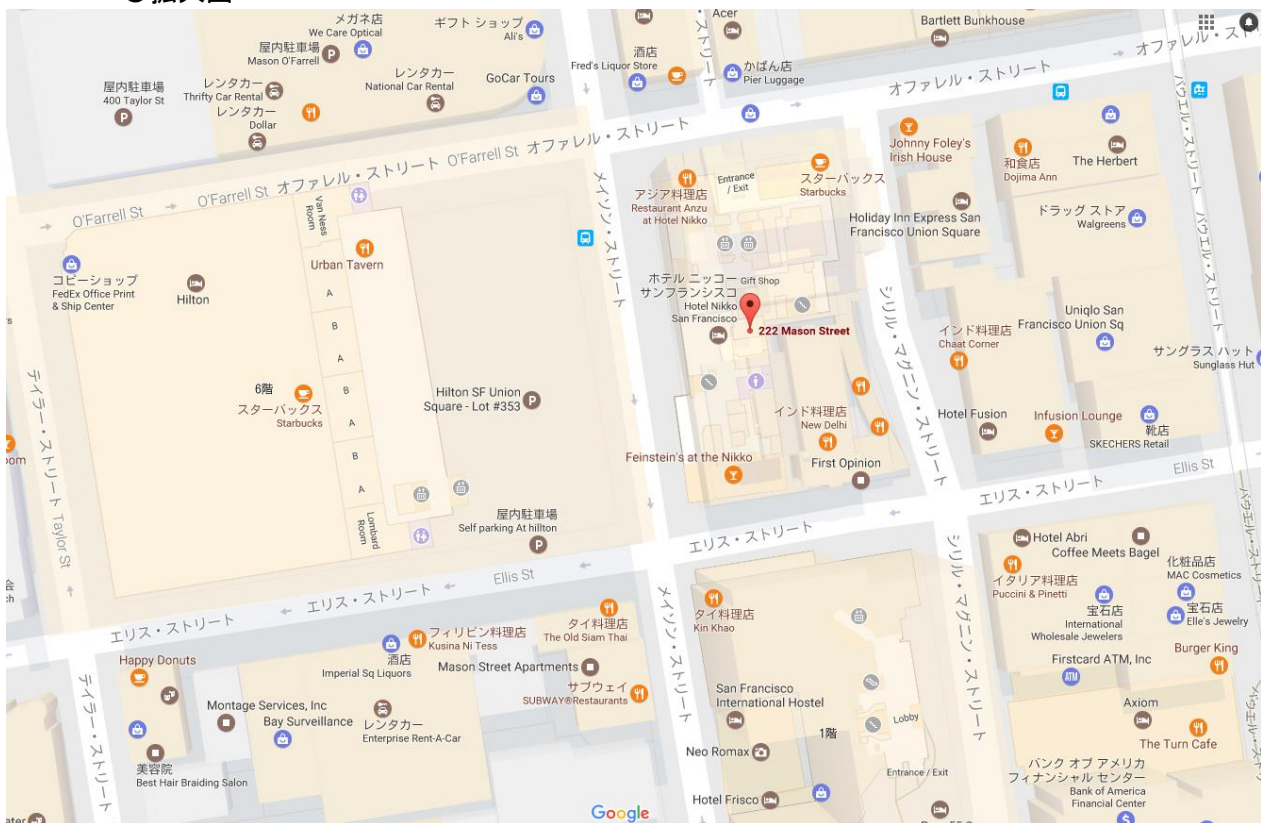
一般社団法人全国専門学校情報教育協会 事務局 担当：飯塚、鈴木

電話 03-5332-5081 FAX 03-5332-5083 ホームページ <http://www.invite.gr.jp>

●ホテルの場所



●拡大図



申込日：平成 29 年 月 日

最先端技術を利用した海外教育視察(サンフランシスコ) 参 加 申 込 書

参加希望の方は、下記の URL より申込書をダウンロードし、必要事項を記入いただき FAX または E-mail
でお申込みください。

http://www.invite.gr.jp/news/img/h29_US_inspection.doc

参加者氏名		
(英語表記)		
法人名		
(英語表記)		
学校名		
(英語表記)		
部署・役職名		
英語表記		
住所	〒	
E-mail		
電話番号①		国内で連絡の取れる電話番号をご記入ください。
電話番号②		海外で連絡の取れる電話をお持ちの方は番号をご記入ください。

■請求書宛先

※請求書は上記の学校名・住所に送らせていただく予定ですが、それ以外の住所に送付ご希望の方は、下記にご記入ください。

請求書宛名	
請求書 送り先住所	〒
電話番号	

手続きの都合上、定員になり次第締め切らせていただきます。ご了承ください。

- ※1 旅行をキャンセルする場合は、渡航 1 か月前より 50%のキャンセル料を申し受けます。
- ※2 参加申込書到着後、請求書を発行させていただきます。申し込みはご入金をもって完了とさせていただきます。入金の確認が出来次第、申し込み完了のメールを送付させていただきます。
- ※3 詳しい旅程等につきましては、決まり次第逐次お知らせいたします。

* ご返送先

一般社団法人 全国専門学校情報教育協会事務局 担当：飯塚、鈴木 suzuki_takako@invite.gr.jp
電話 03-5332-5081 FAX 03-5332-5083 ホームページ <http://www.invite.gr.jp>